# ゆびガード

## 使い方のポイントとケアの手順

**1. 本体に使用開始日をご記入ください。**
(6ヶ月を目安に交換してください。)

**2. 手袋をし、親指に ゆびガードを装着します。**

※ゆびガードにはLとSの2サイズがあります。
ご自分の指に合うサイズをご確認ください。

**3. ゆびガードを装着した親指を 患者の口に入れて咬ませ、開口を保持します。**

**【対面で口腔ケアを行なう場合】**
正面から口腔ケアをする際は、ゆびガードを装着した親指を患者の口角から入れて、しっかりと咬ませます。その他の指で顎を押さえ、安定させてください。

**【背後から口腔ケアを行なう場合】**
背後から口腔ケアをする際は、ゆびガードを装着した側の腕と胸で、患者の頭部を抱えるように支えます。そして、背後からゆびガードを装着した親指を口角から入れて、しっかりと咬ませます。その他の指で顎を押さえ、安定させてください。

**4. 開口した隙間から 歯ブラシや球状ブラシを挿入し、口腔ケアを行なってください。**

製品および使用に際してご不明な点などございましたら、フリーダイヤルにてお問い合わせください。

TEL Free Dial 0120-500-418　FAX Free Dial 0120-500-518

「歯を守る」口腔ケア推進のパートナー


〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-32-9　TEL.03(3801)0151 FAX.03(3801)0188


## ゆびガード取扱説明書

- 当製品は樹脂という素材特性により、半永久的な使用に耐えうる製品ではありません。
- 耐久性試験において、当製品は40kgの負荷を2度に分け4分間かけ、これを1回と数えたとき750回までの耐久性を確認しています。使用頻度・回数等を勘案して一定期間で廃棄、交換をしてください。1日3回使用する場合、使用開始から6ヶ月が交換の目安になります。また、意識障害のある患者においては、より強い負荷がかかる場合が想定されますので、特に注意が必要です。
- 当製品の使用後または使用前には製品の外観(指挿入部分を含む)を目視し、ひび割れを確認した場合は、直ちに使用を中止してください。挿入する指と同方向の縦のひび割れ、また製品内部(指挿入部分)のひび割れやキズは、見落としやすいので特に注意して確認してください。
- 金属器具(鉗子等)との接触等により、当製品の内部および外部表面に破損原因となりうる甚大なキズがつかないように気をつけてください。

- 当製品は消毒・滅菌の関係上、一人の患者に一つの製品を専用に使うことを基本としています。一つの製品を複数の患者に使うことを想定した設計・製造はされていません。
- 当製品を使用後は、水またはぬるま湯で洗浄して保管してください。
- 当製品は薬液または熱等による消毒・滅菌はできません。やむを得ず消毒する場合には、薬液を規定の濃度に希釈し、紙または布で塗布してください。その後、水洗いをして十分に乾燥させてください。耐薬品性試験においては、当製品をアルコール(エタノール等)に浸すと、液体を含んで膨れ、強度が弱まることが確認されています。当製品を消毒のためにアルコール系消毒液に漬け置きすることは絶対に避けてください。

- 万が一、当製品が破損し患者の体内に残留した場合は、速やかに専門医による摘除を行なってください。なお、当製品はレントゲンには映りませんので、患者が誤飲した場合は食道および気管を内視鏡にて診断し、必要な処置を施してください。